



マーキング適合



マーキング適合



リスティング認定



認証取得

タッチパネル付きゲートウェイ 製造DXを加速！

さまざまな課題解決に貢献します

設備に後付けでデータ収集
Ethernetの無いPLCでも

現場データ収集

- 既存設備にある複数メーカーのPLCからデータ収集したい。
- Ethernetポートの無い古いPLCがある。
- 自社製PCボードがある。
- 事務所と工場のLANを切り分けたい。

設備・現場のデータを送信
各種データベースの読み書き

上位システムへのデータ送信

- 欧州スタンダードのOPC UAに対応したい。
- SQLでデータベースにアクセスしたい。
- 社外サーバ(クラウド)を利用したい。
- 上位システム構築までの間はメモリ媒体を使いたい。

集める

渡す

WHで解決!

見せる

残す

リアルタイム現場サイネージ
現場と事務所で画面共有

見える化／モニタリング

- 遠隔で監視・モニタしたい。
- PCレスで現場サイネージを導入したい。
- モニタ画面を見ていない時でも異常を知らせて欲しい。
- 監視画面を作りたいが作画知識がない。工数もかかる。
- メールで知らせて欲しい。

帳票作成
PLCを使わないセル生産工程でも

帳票／日報作成

- 手書き帳票を自動作成に切り替えてミスを軽減したい。
- コントローラの無い工程でも日報作成を簡易化したい。
- PDFで帳票保存したい。電子データ化したい。

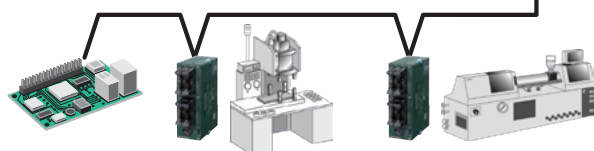


集める

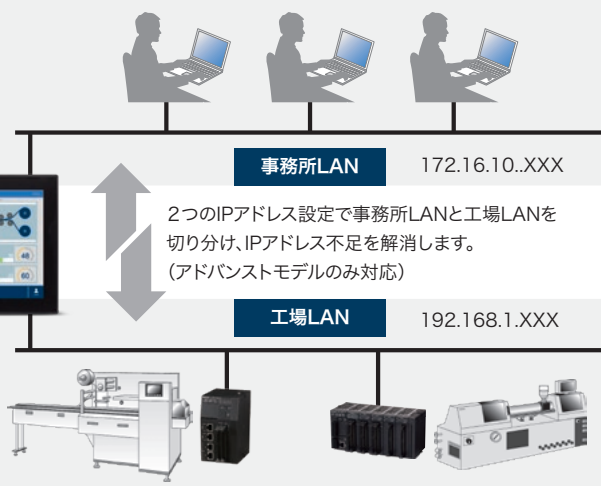
現場データの収集・蓄積

国際標準 IEC 61131-3 準拠 グローバル変数インポート
PLCのグローバル変数ファイルをインポートすることで
WHでのタグ設定は不要で、簡単にデータを取り込みます。

Ethernetのない古いPLCでも
RS-232CまたはRS-485シリアル通信で
データ収集が可能。



マイコンボードも汎用シリアル通信と
JavaScriptプログラムでデータ収集が行なえます。



主要PLCメーカーのプロトコルをサポート。
プログラムレス設定でデータ収集を行ないます。

※: P.4対応プロトコルを参照



見せる

見える化 / モニタリング

タッチパネル付きゲートウェイ

- 現場でもリアルタイムに見える化。
- 大型21.5インチまでのラインアップでサイネージとしても利用可能。

どこでも現場を確認

- 離れた場所でもブラウザがあれば現場と同じ画面を共有して見える化。
- Webサーバ画面閲覧はPCにブラウザがあればOK。特別なソフトウェアは不要。

現場と同じ画面を共有

- ツールソフトxAscender Studioで作画したタッチパネル用の画面がそのままWebサーバ用の監視画面としてお使いいただけます。本格的なWebサーバ専用画面も、HTMLスキルがなくても作成が可能です。

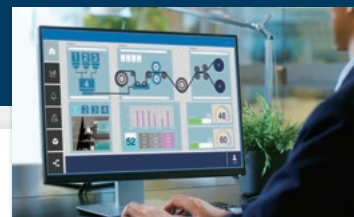
Eメールで素早く通知

- 異常発生時は早く知りたい。
モニタ画面を見ていなくてもEメールでPC・スマホに即お知らせ。
チョコ停やエラーの内容に応じたメッセージの作成や、発生タイミングでの画面スクショの添付が可能。
復旧対応を早め、ダウンタイム短縮に貢献します。





渡す





上位システムへデータ送信

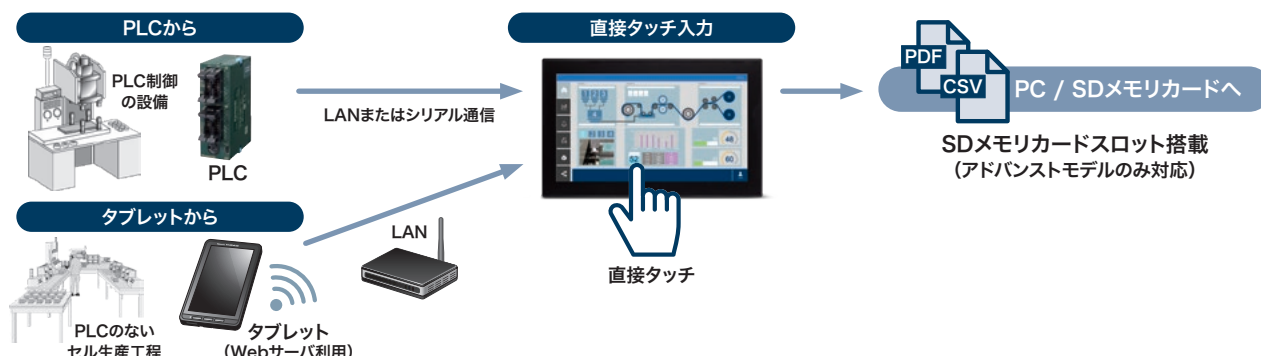
Industry4.0で世界に広がる OPC UAをサポート	サーバ / クライアント機能 ・OPC UAクライアント機能により、OPC UAサーバとの接続に対応 エッジデバイスからのデータ収集、上位システムから生産データを受信	OPC UA 
SQLでデータベースへ ダイレクト書き込み	・xAscender Studio (Ver.4.5以降) でダイレクトにデータベースにアクセスが可能 対応データベース: MS SQL Server、MySQL、PostgreSQL、Maria DB、MS Access(読み出し) ・品種名やエラー名称など日本語データに対応 対応データベース: MySQL、PostgreSQL、Maria DB	SQL DB 
クラウドでのデータ管理 / AWSなどへ簡単接続	・MQTTプロトコルでクラウドへデータ送信 ・AWS (Amazon Web Service) などクラウドへの接続は専用画面でプログラムレスで設定	MQTT AWS 
FTPクライアント対応	・ロギングしたデータのCSVや帳票作成したPDFを 上位FTPサーバへ転送 (FTPサーバ機能もサポート)	FTP 
SDメモリカードスロット搭載 (アドバンスモデルのみ対応)	・上位システムへのネットワーク構築が完了していない間は、 SDメモリカードでCSVやPDFの受け渡しが行なえます	SDメモリカード 
データ通信用FRAM内蔵 (アドバンスモデルのみ対応)	・データの読み書きを高速かつ、低消費電力で処理 約1兆回以上の0/1反転動作が可能な耐久性	FRAM 

残す



帳票・日報作成・PDF出力

帳票の電子化・自動作成	収集したデータをもとに帳票データ作成、手書きによる誤記や計算ミスを撲滅 電子化でペーパレス、ファイリングスペース削減 日時指定・繰り返し有無等の設定により、作成忘れ無し	電子帳票化 
PDF出力	作成された帳票はPDFとしてPCへ出力 出力するPDFのレイアウト編集が可能 PCLレスでSDメモリカードへ保存 (アドバンスモデルのみ対応)	PDF出力 
3通りの入力でデータ収集	①PLCから ②タブレットから ③直接タッチ入力 コントローラの無いセル生産工程や部品受入れ検査でも利用可能	



メーカー	シリーズ／機種	Ethernet	シリアル (注1)	xAscender Studio 上の選択プロトコル名
パナソニック インダストリー	FP7、FP0H、FP-XH、FP0R、FP-X0	✓	✓	Panasonic FP/FP7
	GM1	✓	✓	Modbus TCP、CODESYS V3 ETH
ABB	Sattcon PLC		✓	Modbus RTU
	ABB Mint Controller		✓	ABB SattCon COMLI
Beckhoff	BC/BX、PC/CX	✓		ABB Mint Controller HCP
3S	Intel、Motorola	✓		Beckhoff ADS
	CODESYS 3	✓	✓	CODESYS V2 ETH
Delta	DELTA DVP-PLC		✓	CODESYS V2 SER
ESTA	—		✓	CODESYS V3 ETH
Eaton	PS4、PS341、PS306-316、PS416		✓	Delta Modbus RTU
Fatek	FB Series	✓		DMX512 Digital Multiplex
			✓	Eaton Suconet-K
GE	90シリーズ、VersaMaxシリーズなど	✓	✓	Fatek FACON ETH
				Fatek FACON SER
日立産機システム	EH150 CPU316/CPU516/CPU548、EHV CPU16.32.64/CPU128、EH-W 10.23、MicroEH 20.40.64	✓		GE Intelligent Platforms SNP
	EH150 CPU104/208/316/516/548、EHV CPU16.32.64/CPU128、EH-W 10.23、MicroEH 10.14.23.28/20.40.64		✓	GE Intelligent Platforms SRTP、GE SRTP
IDEC	FC6A-MicroSmart/MicroSmart Plus、FC5A-MicroSmart Pentra、FC4A-MicroSmart、FT1A-SmartAxis	✓	✓	Hitachi ETH
Jetter	JetControl 3xx pcom7	✓		Hitachi SER
キーエンス	KV10/16/24/40/80/300/700/1000/3000/5000/5500/7300/7500/8000	✓	✓	IDEC Maintenance
ジェイテクトエレクトロニクス	DL105/240/250/260/340/440/450		✓	Jetter Ext ETH
	ECOM、EBC	✓		Keyence KV
三菱電機	FX1N、FX2N、FX3G、FX3U	✓		Koyo DL ETH
	FX、FX0/FX0S、FX0N、FX1N、FX1S、FX2N、FX3G、FX3U		✓	Mitsubishi FX ETH
	iQ-FX5U、iQ-R、Q00J/Q00/Q01、Q02/Q02H/Q06H/Q12H/Q25H、QnU、Q170M-PLC CPU、Q170M-Motion CPU、L02CPU、L26CPU-BT	✓		Mitsubishi FX SER
	Q00J/Q00/Q01、Q02/Q02H/Q06H/Q12H/Q25H		✓	Mitsubishi iQ/Q/L ETH
Nidec/Control Techniques	—	✓		Mitsubishi iQ/Q/L SER
		✓		Control Techniques Modbus TCP
オムロン	CJx/CS1x/CP1x	✓		Omron FINS ETH
	NJ/CJ Series	✓	✓	Omron FINS SER
Rockwell Automation (Allen-Bradley)	PLC3、PLC5/10/12/15/25/40/40L/60/60L、SLC500 Fixed I/O、Modular I/O、Micrologix 1000/1500、Ultra 5000		✓	Ethernet/IP CIP
	SLC500 Fixed I/O、Modular I/O、Micrologix 1000/1500		✓	A-B DF1
	PLC5 via NET-ENI、PLC5/10-25、Micrologix 1100/1400、SLC500/Micrologix 1000/1200/1500 via NET-ENI	✓		A-B DH-485
	Logix 5000、Micro800		✓	A-B ENET
SAIA	PCD1/2/3		✓	Ethernet/IP CIP
	PCD3	✓		SAIA S-BUS
Siemens	S7-313/314/315/317/318/319/412/413/414/416/417、S7-1200 CPU 1211/1212/1214/1215/15xx、LOGO! OBAX/S7-200 SMART	✓		SAIA S-BUS ETH
	S7-313/314/315/317/318/319/412/413/414/416/417		✓	Simatic S7 ETH
	S7-212/214/215/216/221/222/224/226/226MX		✓	Simatic S7 MPI
	S7-1200/1500	✓		Simatic S7 PPI
				Siemens S7 Optimized

サポートプロトコル

プロトコル	詳細	Ethernet	シリアル (注1)	xAscender Studio 上の選択プロトコル名
Modbus	Modicon Modbus (1-based)、Generic Modbus (0-based)、Enron Modbus (1-based/0-based) with 32bit registers		✓	Modbus RTU、Modbus RTU Server
		✓		Modbus TCP、Modbus TCP Server
BACnet	—	✓	✓	BACnet
OPC	—	✓		OPC UA Client

(注1)：シリアルは、相手機器のシリアルポート (RS-232C、RS-422、RS-485) に準じます。(注2)：本リストは、一部のプロトコルを掲載しております。その他、詳細については、マニュアルをご参照ください。
(注3)：弊社FPシリーズ以外のPLCでは、使用できるデバイスの種類やアドレスに制限があります。詳細については、マニュアルをご参照ください。
(注4)：RS-485でご使用になる場合は、相手機器との送信／受信のタイミングにより通信できない場合があります。サンプル等実機で事前に確認をお願いします。

種類と価格 本体

種 類	内 容							ご注文品番	標準価格 (税別)	
	パネルサイズ	タッチ スイッチ	電源 電圧	通信機能		USB	SD			
				Ethernet	シリアル					
スタンダード モデル	4.3インチワイド TFT	抵抗膜 方式	24V DC	1ポート	1ポート RS-232C / RS-422 / RS-485 ※ソフト ウェアで切り 替え可能	1ポート	—	AWHS1R043	109,800円	
	7インチワイド TFT							AWHS1R070	195,200円	
	10.1インチワイド TFT							AWHS1R101	292,800円	
アドバンスト モデル	5インチワイド TFT	静電 容量 方式		2ポート		1ポート	2ポート	1スロット	AWHA1C050	195,200円
	7インチワイド TFT								AWHA1C070	280,600円
	10.1インチワイド TFT			3ポート					AWHA1C101	414,800円
	15.6インチワイド TFT								AWHA1C156	634,400円
	21.5インチワイド TFT								AWHA1C215	854,000円

ソフトウェア

品名	詳細	備考
xAscender Studio (エックス アセンダースタジオ)	プログラマブル表示器WHシリーズの 作画設定ツール	弊社Webサイトより“xAscender Suite”を無償で ダウンロードできます。(制御機器会員登録が必要です。) “xAscender Suite”には“xAscender Studio”および “xAscender Client”が含まれます。
xAscender Client (エックス アセンダークライアント)	プログラマブル表示器WHシリーズを リモートで監視するツール	

(注1)：WHシリーズは、プログラマブル表示器GTシリーズ用ソフトウェア“Terminal GTWIN”を使用できません。
また、WHシリーズは弊社IPアドレス検索ツール“Configurator WD”での検索はできません。

本カタログで使用している会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

●技術に関するお問い合わせは FAデバイス技術相談窓口 ☎ 0120-394-205 ※受付時間 / 9：00～17：00（12：00～13：00、弊社休業日を除く）

■発行 パナソニック インダストリー株式会社 産業デバイス事業部

Webサイト industrial.panasonic.com/ac/

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号

© Panasonic Industry Co., Ltd.

本書からの無断の複製はかたくお断りします。

2023年7月 No.CJ-WHGateway-1-6

WHシリーズ



↑

仕様詳細のご確認は
こちらから